

令和7年度（以降）に向けての本町の取組（案）

- ・これまでの検討委員会における意見、及び「中学校部活動の地域移行に関するスポーツ・文化芸術団体へのアンケート調査」の結果を踏まえ、休日の部活動における取組案を以下のとおりまとめました。
- ・このことについて、御検討をお願いします。

1 中学生の地域活動参加機会の創出

- ・月の1～2回の土曜日を部活動の完全休養日として設定。
- ・この日は部活動とは別に、ボランティア活動や地域の協力による体験活動を行う。

【例】

- ・ボランティア活動（みささ青空体験塾や地域協議会等との連携）
- ・スポーツ体験（体育協会競技部、スポーツ推進委員、その他町内外のスポーツ関係団体）
- ・文化・芸術体験（三朝バイオリン美術館、音楽鑑賞、ものづくり）
- ・地域行事への参加

2 スポーツ少年団の中学生加入

- ・各单位団に中学生の受入可否について照会→受入可と回答のあった単位団から協議を始める。
- ・アンケート結果から、受入が検討できる種目として以下のとおり想定。
→野球、バドミントン、空手、陸上競技、剣道
- ・【参考】三朝町体育協会ドッジボール部「Soul Fighters」は町内外の中学生約10名がチームに所属している。
- ・ただし、本件は必ずしも休日の活動に限定するものではない。

3 部活動指導員、外部指導者の登用拡充

- ・県主催意見交換会で中部地区3町が当面の目標として掲げた「全ての部活動における部活動指導員、外部指導者の登用」について、本町の場合実現の可能性があるか検討する。
- ・人材、予算の確保が課題。

4 その他

- ・前記1～3以外の取組